

早見表 1 - 下糸の準備 -

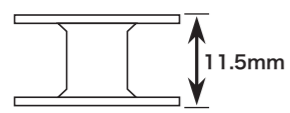
最初に取扱説明書の「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。
 この早見表では、下糸のセットの仕方が確認できます。各手順で操作する箇所と名称は、中央の図で確認してください。
 詳しい手順は取扱説明書の「下糸の準備」(→ P.8)を参照してください。

コンピュータースクールミシン ブラザーエリート AT310 直線

このミシンの各操作スイッチは、安全のため誤ってボタンに触れてもすぐにはスタートしないようになっています。
 操作スイッチを押すときは「ピッ」という音がするまで押してください。

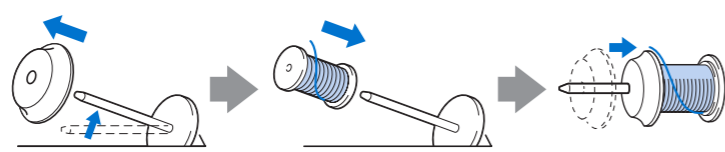
スタート

専用のプラスチックポビンを
用意する



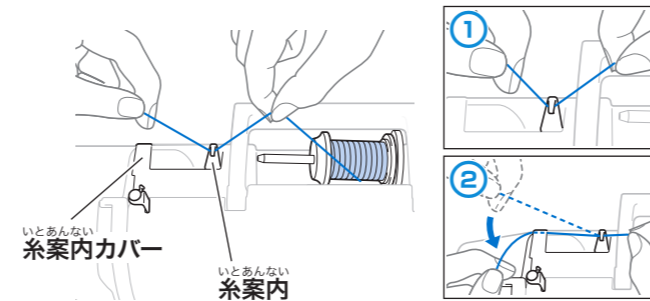
(金属製のポビンは使用
できません)

1 糸たて棒に糸こまと糸こま押えを差し込む



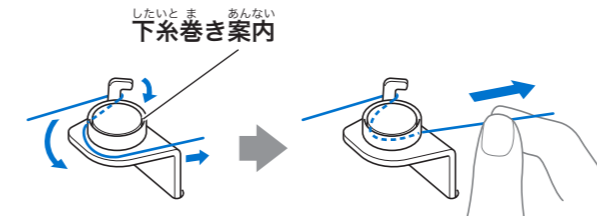
● 糸こまの下側から糸を出す

2 糸を糸案内のツメ部分にかけてから、糸案内カバーの
奥から手前へかける

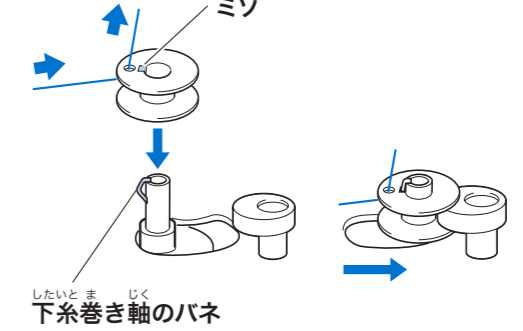


● ミシンに書かれている点線の順に糸を通す

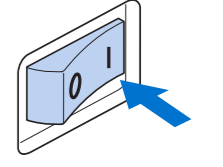
3 下糸巻き案内に糸をかける



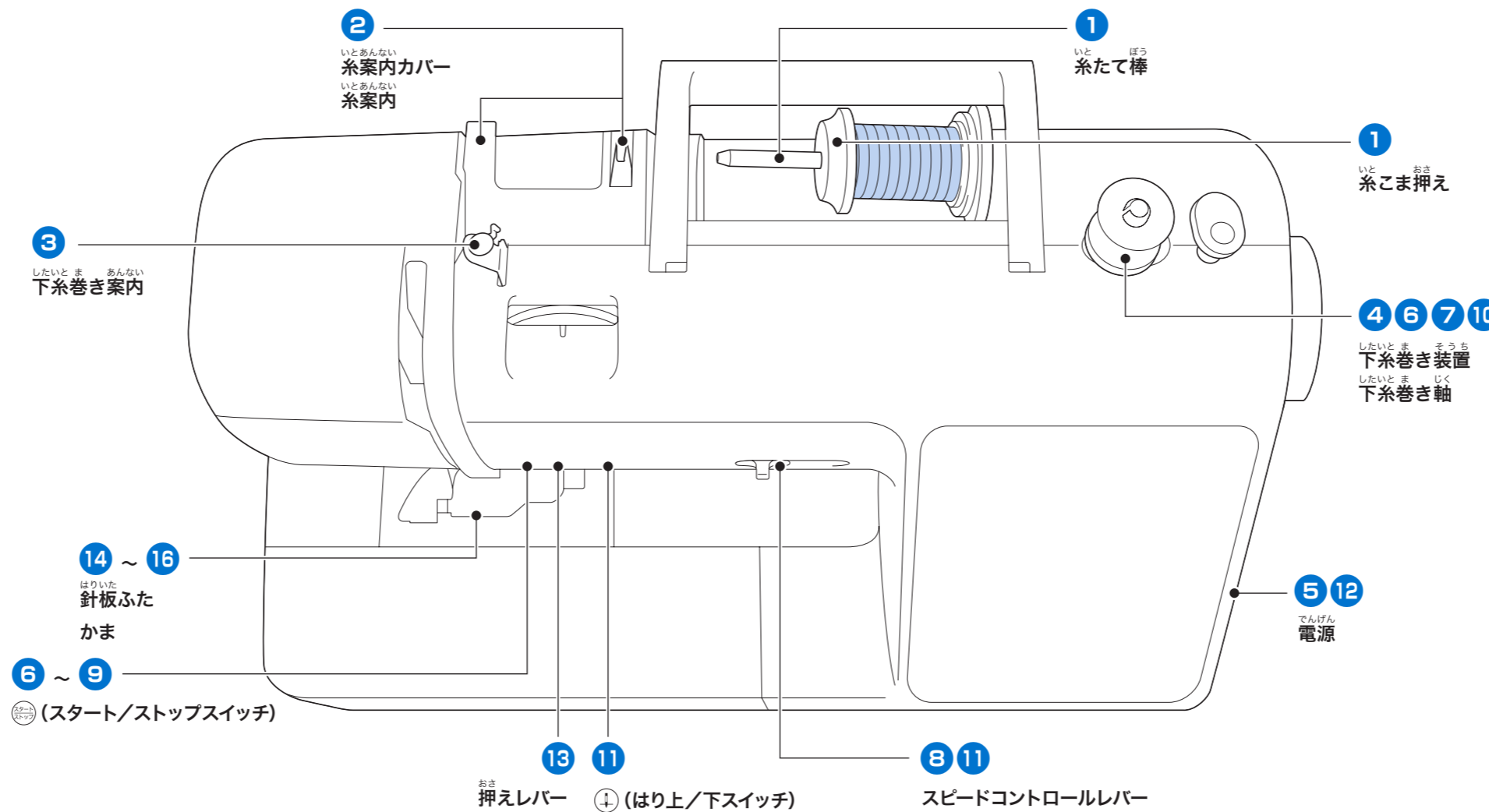
4 ポビンの穴に糸を通してからポビンの
ミゾと下糸巻き軸のパネの位置を合わ
せてポビンをセットし、右側に押す



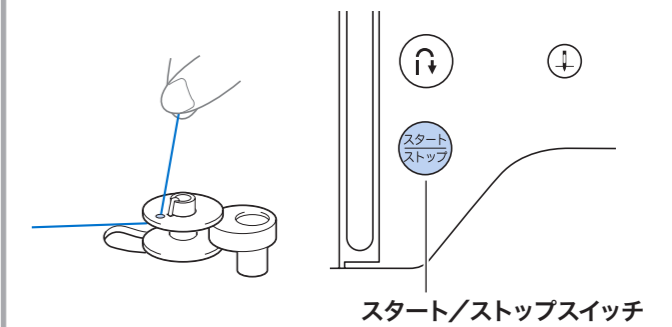
5 電源を入れる



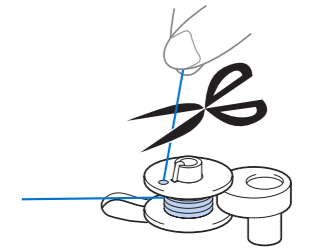
次の上糸の準備をします。
裏面を見てください。



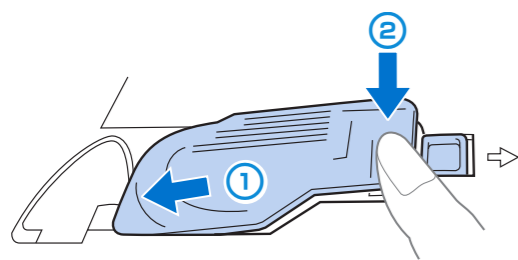
6 糸のはしを持って (スタート/ストップスイッチ) を「ピッ」と音がするまで長押しする



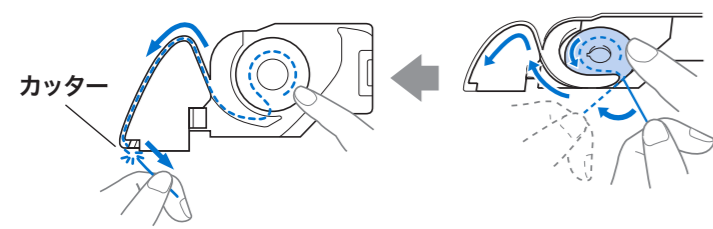
7 少し巻いて糸が保持されたら (スタート/ストップスイッチ) を「ピッ」と音がするまでおいて下糸巻きをストップし、ポビンの穴から出ている糸を切る



16 針板ふたを元に戻す

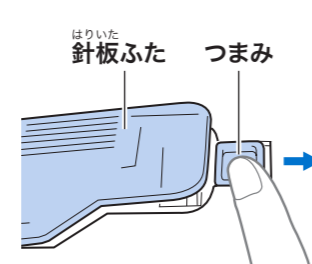


15 ポビンの糸の向きが左巻きになるようにポビンをかま
に入れ、矢印のとおりミゾに糸を通してカッターで
糸を切る



● 糸の方向に注意する

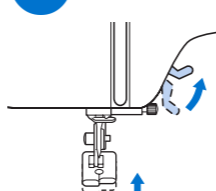
14 針板ふたの横のつまみ
を右側へスライドさせ、
針板ふたを取り外す



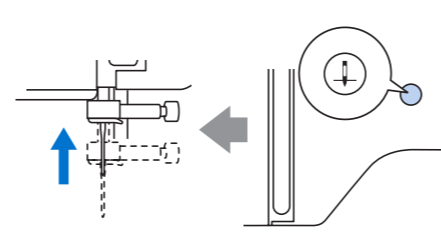
12 電源を切る



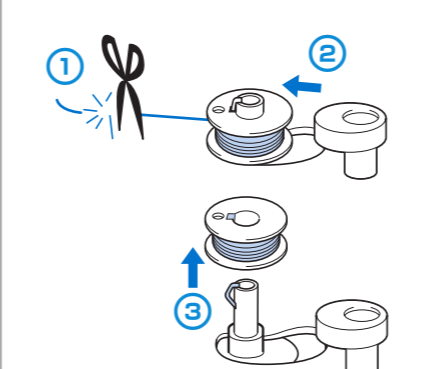
13 おき押えを上げる



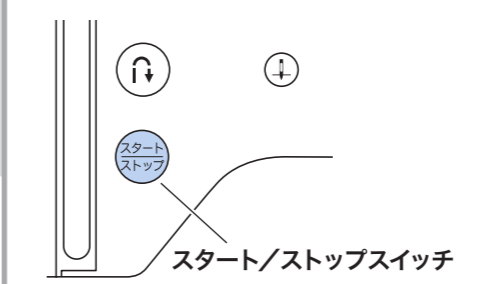
11 スピードコントロールレバーを
元の位置に戻し、(はり上/
下スイッチ)を1回または2回、
「ピッ」と音がするまで長押し
して針を上げる



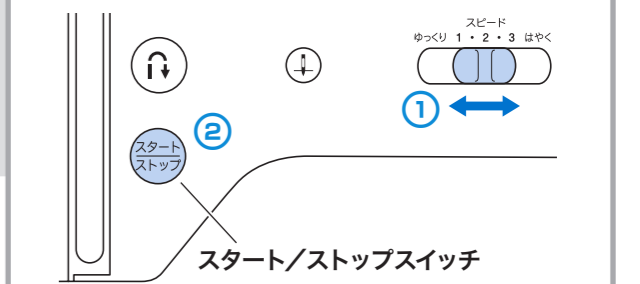
10 糸を切り、下糸巻き軸を左
側に戻してポビンを取り外す



9 ポビンの回転が止まったら、
(スタート/ストップスイッチ) を「ピッ」と音がするまで押して
下糸巻きをストップする



8 スピードコントロールレバーで糸を巻く速
さを調節してから、(スタート/ストップ
スイッチ) を「ピッ」と音がするまで長押し
して下糸巻きをスタートする



早見表 2 - 上糸の準備 -

最初に取扱説明書の「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。
 この早見表では、上糸のセットの仕方が確認できます。各手順で操作する箇所と名称は、中央の図で確認してください。
 詳しい手順は取扱説明書の「上糸通し」(→ P.12)を参照してください。

コンピュータースクールミシン ブラザーエリート AT310 直線

このミシンの各操作スイッチは、安全のため誤ってボタンに触れてもすぐにはスタートしないようになっています。
 操作スイッチを押すときは「ピッ」という音がするまで押してください。

スタート

1 電源を入れる

2 おさえを上げる

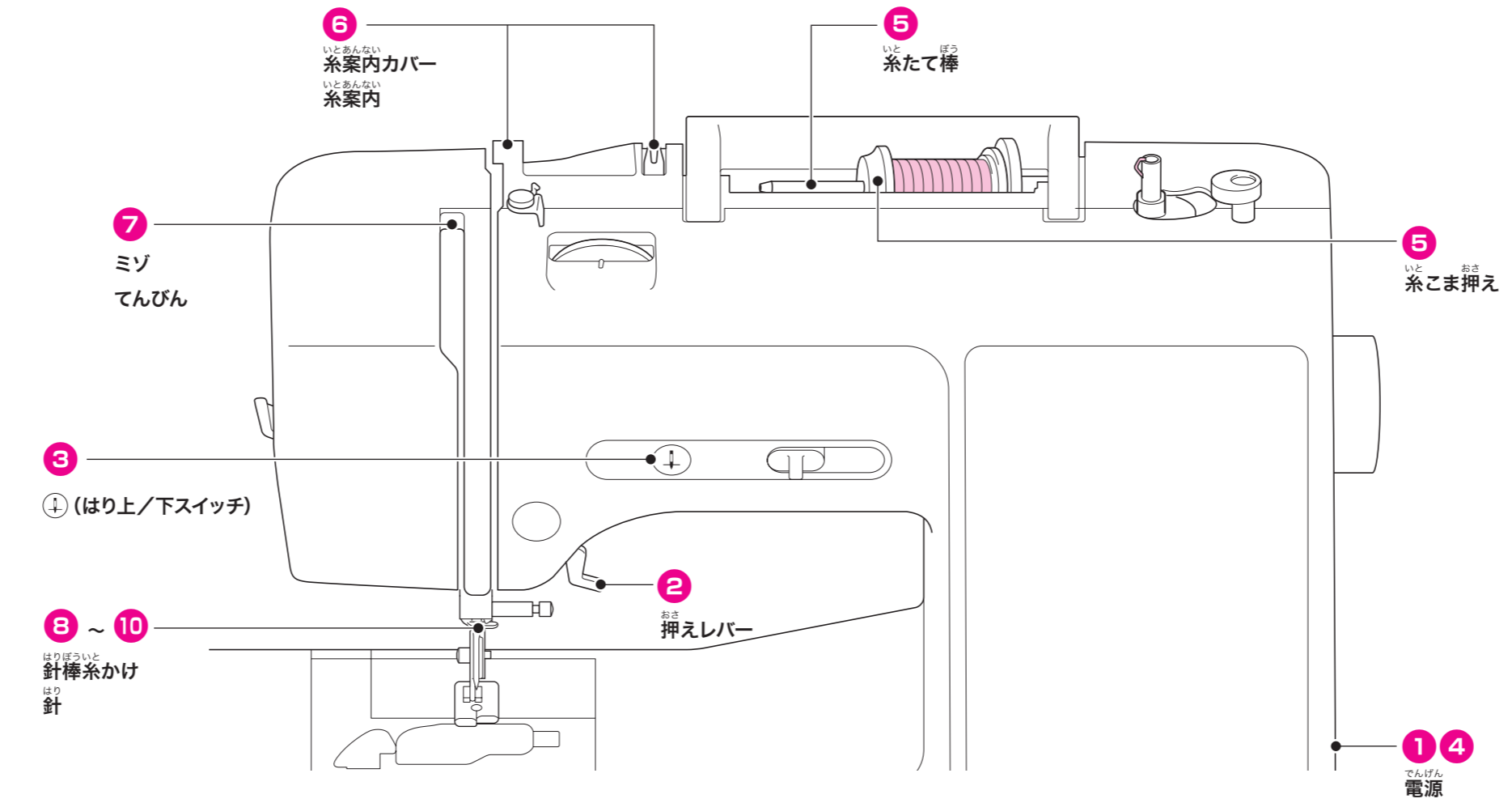
3 (はり上/下スイッチ) を1回または2回、「ピッ」という音がするまで長押しして針を上げる

4 電源を切る

5 糸たて棒に糸こまと糸こま押えを差し込む



このあとの操作は
 取扱説明書を参照
 してください。



6 糸を糸案内のツメ部分にかけてから、糸案内カバーの奥から手前へかける

● ミシン本体に書かれている赤い実線の順に糸を通す

10 糸をおさえの下に通し、後ろに10cmほど引き出す

9 針穴に手前から糸を通す

8 針棒糸かけに糸をかける

7 ミゾにそって糸を通し、てんびんにしっかり糸をかける